

特集

摂食障害の理解と対応

「摂食障害」の誕生から現在までの変遷—時代と社会の変化が及ぼしてきた臨床像——山内 常生, 他

摂食障害患者の医学・心理社会的要因の研究と診療体制——安藤 哲也

摂食障害の臨床現場における診断・治療の現状と課題——高倉 修, 他

摂食障害患者の援助における医療機関と学校や地域との連携——西園 マーハ 文

摂食障害者と治療・サポート者との関係性——瀧井 正人

摂食障害に関わる当事者支援—回復は日常の現場で起きている！——武田 綾

社交不安障害(社交不安症)と摂食障害——永田 利彦

摂食障害の理解の促進と啓発の現状と課題—日本摂食障害協会(JAED)の取り組みから——小原 千郷

視点

これからの公衆衛生を担われる皆さまへ——廣瀬 浩美

列島ランナー・127

「大阪府のがん検診をよりよいものに！」を目標に——池宮城賀恵子